



nishikawa

報道関係者各位

2019年10月

長野県東御市 湯の丸高原スポーツ交流施設に 日本初の高地トレーニング用屋内プールがオープン！

**宿泊施設全室に西川のコンディショニング・ギア [エアー] を導入し、
アスリートの睡眠をサポート！**



西川株式会社(本社:東京都中央区日本橋富沢町 代表取締役社長:西川ハリー行)のコンディショニング・ギア[エアー]^{やすゆき}マットレスとピローを導入している湯の丸高原スポーツ交流施設(長野県東御市)に日本初の高地トレーニング用屋内プールがオープンします。2018年5月から同施設内の湯の丸高原荘では、トレーニングに励むアスリート達に快適な睡眠環境を提供するため、[エアー]マットレスとピローを導入しています。

湯の丸高原スポーツ交流施設は、標高1,750mのエリアで陸上や水泳の高地トレーニングができる日本屈指の施設です。このたびオープンする日本初の高地トレーニング用屋内長水路プールをはじめ、全天候型400mトラックや林間800mジョギングコース、トレイルランニングコースなどを有し、国内外の代表レベルの選手が滞在し、合宿が行われています。

高地トレーニングで疲労した肉体を質の高い眠りによってリカバリーいただくため、同施設内でアスリート達が宿泊する湯の丸高原荘では、全室に[エアーSI]マットレスと[エアー3D]ピローを導入。睡眠の面からアスリートのコンディショニングをサポートしています。

[エアーSI]マットレスと[エアー3D]ピローの詳細は、次ページをご参照ください。



〈 一般のお客様からの[エアー]商品に関するお問合せ先 〉

西川 東京オフィス お客様相談室 [TEL.] 0120-36-8161(受付時間:平日10:00~17:00) [WEB] <https://www.airsleep.jp/>

〈 湯の丸高原スポーツ交流施設に関するお問合せ先 〉

東御市企画振興部 文化・スポーツ振興課 [TEL.]0268-75-1455

〈 本件に関する報道関係者様からのお問合せ先 〉

西川株式会社 担当/森・春日・須藤 TEL.03-3664-3962 FAX.03-3639-8767

PR代理: 榊山PR&プランニング 担当/武井・知花・田岸 TEL.03-5468-7791 FAX.03-5468-7792

湯の丸高原スポーツ交流施設内 湯の丸高原荘に導入した【エアー】の寝具

多くのアスリートが愛用するコンディショニング・マットレス【エアー】

【エアー】は、敷き寝具の機能を進化させた特殊立体構造のコンディショニング・ギアです。睡眠時の体圧分散、寝姿勢保持、吸透湿性、放湿性、保温性などの機能を高め、快適な眠りへ導きます。マットレスや枕をはじめ、遠征時に持ち運べるポータブルアイテムなど、多彩なアイテムを揃えています。

【エアー】公式サイト: <https://www.airsleep.jp/>

■【エアーSI】マットレス

価格: ¥80,000+税～

サイズ: 9×97×195cm ※セミダブル、ダブルサイズあり

日々のセルフケアのために開発された特殊立体クロススリット構造マットレス。表面にある1860個もの凹凸が体圧を分散し、横向き、仰向け、どちらの寝姿勢でも肉体をバランスよく支える快適な睡眠環境を実現。明日の活力を求める人のコンディショニングをサポートします。



■【エアー3D】ピロー (high)

価格: ¥13,000+税～

サイズ: 63×36×13cm

ひとりひとりに合った眠りのフォームを保つ3次元特殊立体構造ピロー。頭と頸椎を自然な姿勢で支え、優れた頭圧分散性、通気性、クッション性を実現し、快眠をサポートします。



湯の丸高原スポーツ交流施設 概要

湯の丸高原スポーツ交流施設は、標高1,730m～1750mのエリアで陸上や水泳の高地トレーニングを行うことができる施設です。全天候型400mトラックやトレイルランニングコース、屋内運動施設、特設プール、テニスコート等をはじめ、トレーニングルームを有する宿泊施設「湯の丸高原荘」やアスリート向けの食堂を有します。高地での運動は平地に比べて高い効果を得られることから、効率のよいトレーニングを目的に応じて行えます。



【住所】 389-0501 長野県東御市新張1272

【利用期間】 5月～11月 8:00～18:00 ※休業日: 毎水曜日(7月～9月を除く)、祝日の翌日

【利用申込】 湯の丸観光開発株式会社 TEL: 0268-62-0376

【WEB】 <http://www.city.tomi.nagano.jp/category/sports/142007.html>